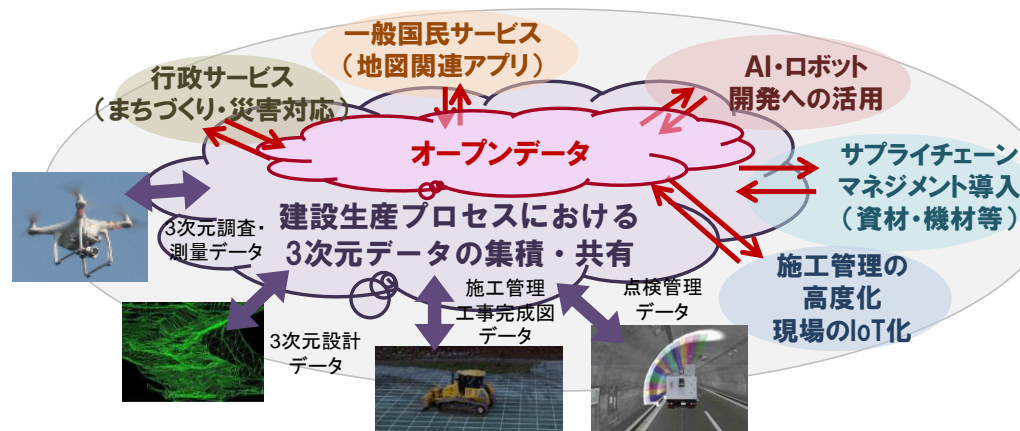


目的

3次元データの流通のためのデータ標準やオープンデータ化により、シームレスな3次元データ利活用環境整備、新たなビジネス創出を目指す。



活動内容

○3次元データ集積・利活用に関する調査

- ・民間が保有する集積可能なデータの抽出(アンケート、ヒアリング等)
- ・データ利用のニーズの抽出(アンケート、ヒアリング等)

○利活用方針の意見交換

- ・データ利活用方針に関する情報共有、意見交換

○3次元データの流通・利活用の促進に向けた課題と対応の整理

3次元データ流通・利活用WG

利活用ニーズ

集積可能なデータ

- ◆ 集積・利活用ルール構築
- ◆ オープンデータ化
- ◆ データ共有プラットフォーム構築

H29
主なスケジュール

【2-3月】

- ・集積可能なデータ・利活用ニーズに関する調査(アンケート、ヒアリング等)

【3月】

- ・意見交換会

【11月】

- ・データ利活用方針の策定